# 京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年 紀元二千五百七十年

本紙定價 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵税一ヶ月十三錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊(日刊)
廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一圓▲五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人 高木久馬太
印刷人 松久神一郎
京城西署西小門通(電話六六三)
發行所 京城新報社


## 京城居留民團公文

京城居留民團告示第一號

本團區域内ニ居住スル者ニシテ明治三十六年四月二日ヨリ明治三十七年四月一日迄ニ出生シタル兒童ハ來ル四月一日ヨリ就學スヘキニ付該兒童ノ保護者ハ三月二十日迄ニ入學證ニ戸籍謄本ヲ添ヘ民團役所ニ提出スヘシ

明治四十三年二月十九日
京城居留民團民長 古城菅堂

## 雜報

## 防穀令ご我當局

防穀令問題に付き我外務當局者の語る處に曰く元來淸國に於ては國內法に於ても亦對外條約に於ても穀物輸出禁止の明文あるに係はらず內地の需要を顧みずして輸出が恰も當然の事なるかの如くに思はるゝに至りたり然るに其矢先に今回黒龍江地方の穀類不作の結果防穀令の發布を見るに至りたるより外國人は恰も既得權を侵害せられたるかの如く考ふるも唯其舊狀態を復活せしめたるに過ぎざるが故に我國の如きも防穀令に對しては同地方に於て民食の缺乏せるは事實なりや否やの實情調査を要求するに止り夫れ以上權利として之が不當を責むる能はざる可し但し今回の防穀令の發布は同地方商人が買占めを行ひ以て巨利を獲得せんとの計畫に出づるものなりとの說もあれば我政府に於ては領事をして嚴重に之れが注意を喚起せしめたり尤も我國の同地方よりする輸入穀物の主要なるものは大豆なるが大豆は防穀令に所謂穀物中に入れられざる故該令發布の爲め我國商人は左程の影響を蒙らず之に反して露國は全く事情を異にし陸路貿易章程に依り米以外の穀物は之れが輸出禁止を爲さしめざるの規程あるが故に露國は權利として防穀令に對し抗議を申込み得る筈なり且つ同地方より露國に輸出する小麥に就ては露國に取り重大の關係あるにより露國は該防穀令の爲め多大の影響を受けざるを得ず云々

## 銀塊崩落の因

印度政府に於て屢議論ありし銀塊に對する輸入税の改正に關し倫敦より正金銀行への入電に據れば從來從價税五分の所今回提出の歲計豫算に五分位の關税にては到底土人が銀を望む自然の傾向を防遏し得べきにあらず而して政府が鑄造貨幣と品位を同一に爲しある私造の通貨とは殆ど辨別し難き所より近來政府鑄造貨幣の贋造行はるゝに至りし爲輸入税引上の議論再び起り遂に目下の同政府の顧問會議に附議せられたる其の原案に據れば銀塊一オンスに就き四アンナ(十六アンナを以て一ルーピーとす)とし從量税に改むる筈なり此の税率を今日の相場に打算すれば約一割五六分の増税に當るのみならず從量税なるを以て銀塊下れば下る程税率が高くなる割合なるを以て倫敦市場の如きは既に通過の見込を以て銀塊相場俄に二十四片より二十三片十六分の七に崩落し延て紐育市場も五十二仙より五十仙四分の三に落込み孟買市場の如きは相場立たざるの大恐慌を惹起せり果して通過せんか印度への銀の輸入減ずるに從ひ相場益崩落すべきを以て我が對淸貿易其の他に容易ならざる關係を及ぼすべく尙銀相場に大關係ある印度政府が毎週賣出し居る印度證券は四十三年度の總賣出高一千六百萬磅なる旨右歲計豫算により組込みあり又該豫算中に三分半利附印度公債一千五百萬ルーピーを募集する事も發表し居れりと兎に角東洋貿易上の大問題なり

## ●亞國々祭參列軍艦

アルゼンチン共和國獨立百年祭及び日英博覽會參列の爲帝國軍艦の派遣費は去月二十四日議會に提出したる所なるが右派遣艦は呉所屬一等巡洋艦一隻に内定し目下御允裁を奏請中にして愈々確定の上は三月中旬橫須賀を發し新嘉波に至りスンダ海峽を經て印度洋を橫過し喜望峰を迂廻し五月二十四日亞國の首府ヒユノゼール市に到着の豫定にて國祭參列後は直に英國に直航し本年十一月歸航の筈而して帝國軍艦の南米東岸に往訪は今回を以て嚆矢とす由

## ●榮山江浚渫ご擴大

全南榮山江の浚渫に就ては目下内部土木局當地出張所主任桑原氏出張して浚渫個所の實地調査中なるが最初豫定にては榮山江棧橋船着場迄の計畫なりし所實査の結果更に上流十餘町なる浦迄浚渫を延長する事に決定せり之に依りて榮山浦將來の發展に多少の影響する所あるべく羅州は一大福音に接したるものと云ふべく其運輸取引上利する所大なるものあるべし

## 哈爾賓通信

## ●日露鐵道直通協議

日露直通旅客運輸事務細項に關し東淸鐵道と協議打合の爲め過般來滯哈中なりし滿鐵社員庄司鐘五郎氏は大体事務打合の終了せるを機とし十四日夜哈爾賓グランドホテルに於て重立たる關係員東淸鐵道商業部長カブイリンスキー氏同部員ヲドイギン、ブレイノの兩氏會計課長代理セレンセン氏及びレーベゼフ氏並に日滿商會主夏秋龜一氏同社員一名を招待し交歡の宴を催ふし庄司氏の東淸側の今回示されたる深厚なる好意と同情を謝するの辭に對しカブイリンスキー氏は南滿東淸兩鐵道の圓滿完全なる貨物直通が由來各國に於ける例證の表せる如く必ず日露兩國に介せる總ての國際的障碍を排除して以て日露の親善を確保するに足るの資たるべし依て兩鐵道の完全なる貨客直通運輸の一日も早く實施せられんことを希望して止まずとの意を陳べ交互歡談數刻紀念の撮影等あり二更散會せり尙庄司氏は東淸商業部員一名と共に十五日朝出發兩三日長春に滯在し同地に於ける連絡貨物實況等精査の上歸連の筈なり

## 漢詩

▲聽安重根公判有感　栗原生

兇行事後多論評　處罪嚴正裁決明
未覺頑迷悟母誡　激憤人帶可憐情

▲偶成　同

制變三春行樂辰　去留未定惱吟身
步羅官海薄氷上　彼岸行人在幾人

## 日本銘刀傳

第五十七席　邑井一講演

暫らく經つと矢張り仕事氣の儘、一人夫れへ出て來た 太「貴方は誰人」 貞「私が彦四郎貞宗だ」 太「ハ然やうで、私は貴方にお願ひがあつて罷り出でました」 貞「ハ、ア何う云ふ願ひですか」 太「私は喜左衛門村正の一子でございます」



貞「ヤ夫れは〳〵珍らしい」 太「我が父喜左衛門死去の後、名刀鍛冶となつて家を興したく、京都へ一度上つて稻荷山へ參詣して神籠の告げを以て當鐵鍛に罷り出でる途中に於て、某老人の話に愈貴方の許に修業して、天晴れ名刀鍛冶に成りたく存じて罷り出でました、願くはお手許へおいて、何事も御教授を願ひたい」 貞「懷かしき喜左衛門村正の一子とあらば、委細承知致した此の方確かに請合つて、修業をさせ申す」 太「何うも有難い仕合せ」 夫れから一同出て來て 皆「サア此方へ御上んなさい」と言つたなア、年頃二十一二の好い人物 秋「手前は秋廣と申す」 太「アー然やうか」 義「吾儕が義廣と申す」 太「アー然やうでござるか」 綱「手前は綱光」 大分其の他た弟子が居る、夫れから先づ師弟の約束をして、貞宗の許に修業をする、所が喜左衛門の倅で、自分も鎚の道又鐵を鍛ねる一通りのものは打てるやうになつて居る、皆の事を見ると、成程貞宗の仕込みだから物が沈着て仕事の爲振に恐れ入つた、此の貞宗に就いて修業をすると、第一鞴を押すんでも平らに押さへる、火加減の工合尤も六ケしい、なか〳〵一通りのことで直に這入る譯のものでない朝は人より早く起きて表を掃き水を汲み掃除をする、夜は人より遲くまで用をして、夜明けになつて各自能く寢込んだ時分に、一生懸命に起きて考へて居る、或る晩のことだが貞宗が嚴寒で寒くて寢られない、厠へ參りまして用を達して 貞「アー酷い寒氣だ、雨戸を開けて手水鉢の水を注けやうと思ふと凍付いてしまつて居る、然るにザーザッと水を浴びせて居るものがある、折りしも聞ゆる時の鐘を數へて見れば、夜の丑刻時だ、アー恐ろしい此の寒氣に水を浴るは何者だらう」と容子を見ると、先方の井戸端で確かに何者とも見分けは付かないが、何れ我が弟子のうちならん、其儘其處を閉めて密と以前の寢間に戻り、褥の中へ這入つて容子を伺がつて居る、暫らく經つとミシリ〳〵と這入つて來るのを密と夜着のあいだから見ると太郎祐實だ、ハテ何の心願があるのか知らんと、其の翌晩試すと又水を浴びて居る、誰も知らない、夫れから毎夜〳〵試して見るや丁度寒三十日の間水を浴びた、で太郎を呼んで 貞「太郎」 太「ハイ」 貞「お前は末弟のことゆゑ、未だ向ふへ回して槌も取らせん、併し最早我が許へ來つて三年、是れから仕込み遣はす、先頃から此の嚴寒も厭はずに水を浴びて何か心願をして居られたが、心願中尋ねては、何かお前の心を挫ぐやうなものだから尋ねもせんが、お前は何か心願をしてお在でだ」 太「ハイ私の父喜左衛門の申すには、己れは師匠より致して、能く其の傳授を受けたには違ひないが唯切れるのを以て名刀と云ふ心持から切れろ〳〵と鍛ねたゆゑ、何うしても殺氣を含んで居る、師匠からも言はれ又自分も氣が付いて、夫れから隨分心を用ひたれど、持つて生まれた氣性にて迚も直らん、夫れゆゑ其方は殺氣を含まず、切れる名刀を鍛ねよ、父の名前に彌や勝るやうに致せと遺言でござる」 貞「成程」 太「夫れゆゑ私は稻荷山の神に祈誓を掛け、我が心より和らいで師の如き名刀を鍛ねますやう、嚴寒三十日の間、異夜中に水を沐びて祈誓を致し、一日たりとも怠たる心はございません」 貞宗感心をしました

## 東京電報

▲**撰擧法改正案** 貴族院に於ける衆議院撰擧法中改正法律案特別委員會に於て一木内務次官は政府は現行規定を以て足れりとするも衆議院に於て多數を以て議員の失格を終審迄保留することゝなりし以上強いて反對せずと言明せり(二日)

▲**北韓航路建議** 大分縣撰出議員三浦覺一氏は本日衆議院に北韓鐵道敷設及北韓航路開始の建議案を提出したり(一日)

▲**駐韓憲兵增加** 韓國に於ける暴徒は近時徵稅に對する民心の不法等に乘じ益々猖獗の傾向あるに依り警察官、憲兵を增遣するの内議あり(同上)

▲**樺太經營質問** 代議士川原茂輔氏外卅六名は樺太經營に關する質問書を議會に提出せり(同上)

▲**西藏紛亂原因** 今回入藏の淸兵は機關砲五門を有し其數約二千にして昨年七月四川を出でたるものなるが今度紛亂の原因は之等入藏兵が沿道にて糧食掠奪を試みたる爲め反感を招きたるに起因するものなりと(同上)

▲**統監辭職勸告** 朝鮮問題同志會中の對韓硬の意見を有する三代議士は近々曾禰統監に會見し辭職を勸告する筈なりと(同上)

▲**實業教育奬勵** 文部省は實業教育を奬勵する爲め現在各町村の實業補習學校の五千を約七千に增加する方針にて近く各府縣に奬勵訓令案を發送すべし(同上)

▲**淸國政府回答** 淸國政府は西藏に兵を送りしは境内の紛擾を鎭靜する爲めにして政治を改善する爲めにあらずと英國政府に向ひ回答したり(同上)

▲**佐々木侯薨去** 豫て危篤を傳へられたる侯爵佐々木高行氏は遂に薨去せられたり(同上)

▲**一月下旬の貿易額** 去月下旬に於ける輸入超過は百〇五萬五千圓にして輸出に於て二割二增し輸入に於て四分を減せり(同上)

▲**在韓邦人行賞質問** 進步黨代議士大内暢三氏は一昨日政府に對し在韓國居留民長及新聞社か日露戰役に於ける功勞多大なるに拘らず之等を除外し行賞なきは如何なる理由なりやとの質問書を提出したり(同上)

▲**軍艦派遣費の可決** 本日衆議院に於てアルゼンチン建國祭及日英博覽會に對する軍艦派遣費を可決したり(同上)

▲**板垣伯に御下賜金** 國家の元勳として目下窮境にある板垣伯に對し 天皇陛下より御手元金一萬圓を下賜せらるゝ御内意ありと(同上)

▲**岡内部次官の歸期** 滯京中の岡内部次官は來る十二三日頃出發歸韓すべし(同上)

▲**宋秉畯の合邦觀察** 滯京中の一進會首領宋秉畯語つて曰く曩きに一進會提唱の日韓合邦の議は愈々日本政府の同意を得たり近き將來に於て現實せらるべしと(同上)

▲**鐵道增設案の可決** 貴族院に於て鐵道敷設法中改正法律案及北海道鐵道法中改正法律案は寺島委員長報告の通り大多數を以て通過したり

## 雜報

### 韓國の林籍調査

韓國森林の現狀は嘗て齊藤山林局技師の語れる如く寸前暗黑の裡に在りて之が行政の大方針を確立せんには先づ其基礎調を遂ぐるを要す時に韓民の生活上溫突に要する燃料は衣食住に次ぐの必要品なるに各山野の供給力果して之に應ずるを得べきや否や若し應ずる能はざるに是を放任し置く時は遂に永久に其繁茂を期待し得べからず然るに實際の狀態は郡面管内に於ける森林の存在幾干なるや之を知る能はざるが如き洵に是れ林務行政上の大缺點なりとて農商工部山林局にては本月より各道の林籍調査を開始するに決せり其目的は官民有林野の配置並に林相の概要を究め河川主なる道路、郡會、大部落、寺、壇廟陵園墓主なる山岳、疆界、耕地の區域、海岸線等を表示せる精細なる原圖を調査し同時に封山牧場等從前官有地を踏査し且つ此原圖に依りて實林野に屬せし區域並に公山、寺有山林森林、未立木林野、稚樹の所在等の諸區域及郡界、寺壇廟陵園墓の位置名稱主要樹種等の調査を行ひ調査員を七組として日韓判任官各一人を以て一組とし外に日本人奏任官一人を監督とし韓人判任官一人を附隨せしむる組織なり而して該調査事業は新計畫に屬するを以て之が經費は豫備金より支出する事に内定し近々追加豫算の發布あるべき筈なりと因みに該調査は目的全く森林行政上の基礎を確立せん爲めにして決して官民有の區分を定めん爲めにあらず然れば韓民一般に此誤解を起さず調査の遂行に便利を供給せん事を望むと

### 韓太子と德壽宮

一時東京に傳へられし韓太子御歸韓の儀は其後岩倉輔育總裁の談によれば何れも未定の由なるが此際德壽宮に在はす太皇帝の御失望如何ばかりぞと推察し仄かに其御消息を洩れ承はるに洵に恐れ多き事ながら吾が 天皇陛下の太子を愛み玉ふ事尋常ならざる由にて事舊聞に屬するも伊藤公薨去の際の如き太子には御慟哭の餘り遂に御食膳さへも廢せられたる事あり此趣き岩倉公より上聞に達したるに吾が 陛下には非常に驚かれ玉ひ朕が膳部を持ち參れ之を食す可しとの難有仰せに公爵畏み太子に傳へたるに以來太子には倍々吾が天皇陛下の御愛情一方ならざるに感激し其御内心には研學半途にして歸韓するを好まざる程日本に親しみ居れり而して日本上下に對する御待遇は殆んど至盡の極を表せるを以て之を知れる太皇帝には最と滿足し强ひて歸韓を望むも却つて不利益なればとて御諦め遊ばされ居れりとぞ

### 補助航路と郵便

曩きに韓國政府は元山釜山木浦方面の航海業者に對し一定の補助を與ふる事となりたるを以て其の航路に於ける郵便物運搬に關し通信管理局より郵便物運搬の要求ありたるときは無料にて之れを運搬する事郵便物の運搬に關しては總て同局所の指示に從ふべき事の二條項を命令中に加へたる爲め從來通信上最も不便を感じ居たる江原道沿岸及釜山木浦間の各島嶼の人民は大なる利益を得大に喜び居れりとなり

### 安州方面の不穩

平安南道安川より其筋に達せる報告によれば去る一月二十日同地財務署を襲ひ暴動を企てたる關係者等は憲兵隊及警察にて極力檢擧に努めつゝあるが之が爲めに同地は一般に戰々兢々として多數の商民は何れも店舖を閉鎖し一昨一日の如きは甚だ不穩の狀態を示めせり而して門戶を鎖せる彼等は寄り寄り何事か凝議し官憲の命令又は諭示に接するも馬耳東風に聽き流がし人心恟々として何時又爆發せんも難計兆ありと云ふ

### 議會と韓國問題

三月一日兒玉書記官の發したる統監府着電左の如し

明治四十年法律第四十四號改正法案は本日衆議院本會議に於て可決せり

貴族院分科會に於ては本日を以て質問全部終了明後日決議の筈本府關係にては韓國森林の現況及將來及北韓防疫調査費に關し質問あり本官一一答辯せり

本日衆議院に於て花井代議士より三十九年法律第五十六號廢止の緊急勅令に付承諾を求めざる件に關し質問演說ありたり

附記 三十九年法律第五十六號は理事廳及法務院の裁判事務に關する法律にして司法廳設置の際廢止せられたるものなり

### 治道工事の行悩

本年度に於て計畫されたる治道工事費百六十一萬圓は過日の參與官會議に於て愈々新借款を起して起工すべきことに決定したりとは既報の如くなるが一昨一日の參與官會議に於ては如何に之の工事費を使用すべきやに就き協議する處ありたるが議論の結局一は現下の經濟狀態に鑑み起工すべしとの說、一は將來の發展に資すべしとの說の二に岐れて有耶無耶の内に散會したり

### 陸軍將官の異動

旅順要塞司令官稅所中將の逝去に依り陸軍武官の一部更迭は不日行はるべし稅所中將の後任は東京兵器本廠長押上少將中將に昇進して其の後任となり又教育總監部工兵監楮合少將は中將に昇進して現職にあるべく其の他少將中一二の豫備役に入るものあるべしと

### 土地調査局の官制

一千四百萬圓の資金を投じ八年計畫にて韓全國の土地を調査すべき一大事業に關する準備は全く完成したるを以て兩三日中愈々閣議に提出し近々着手の筈なりと石塚長官事務取扱は語れり

●**教科用書檢定方針** 學部に於ては一昨年教科用圖書檢定規程實施以來認可を申請せる者頗る多く夫々審査の上其の許否を決定し居れるが檢定の方針は左の三方面より爲す筈なりといふ

甲、政治的方面、此方面は左開諸點に着眼す
一、韓國と日本との關係並に兩國の親交を阻礙し又は非議することなきか
二、韓國是に違戾し秩序と安寧を害し國利民福を無視するが如き言說無きか
三、韓國に固有の國情に違ふが如き記事無きか
四、奇矯にして誤謬なる愛國心を鼓吹する事無きか
五、排日思想を鼓吹し又は特に韓人をして日人及他外國人に對する惡感情を抱かしむる如き記事及語調無きか
六、其他言論が時事評論に涉る事無きか

乙、社會的方面、此方面は右開諸點に着眼す
一、淫靡其他風俗を壞亂せしむる如き言辭及記事無きか
二、社會主義と其他社會の平和を害するが如き記事無きか
三、荒誕無稽の迷信に屬するが如き記事無きか

丙、教育的方面、此方面は左開諸點に着眼す
一、記載事項に誤謬無きか
二、程度分量及材料の撰擇は教科書の目的とする所に適應せるか
三、編述の方法は適當なるを得たるか

●**西北學會派の秋波** 西北學會は李甲等の一派を出だしたる以來世上の誤解を招きたるを大に遺憾とし同系の排日系統に屬するが如く認められ會勢次第に衰運に向ひつゝあるは全く此誤解の結果なり故に官憲丈けにても其立場を表明し置かんと人を通じて其筋へ親日主義たるを仄かしつゝあり政黨組織說の如きは這般の事實より胚胎せるものならんと云ふ(電通)

●**五學會の請願事情** 曩に畿湖學會に於て市内五學會の總會を開き地方の私立學校維持に關する善後策を講じたる旨既報の如くなるが更に集會し昨年一月發布せられたる寄附金取締規則中私立學校のみはこの限りに非ずとの除外例を設くるか然らざれば學部より補助金を得たき旨の建議案を可決し昨二日學部へ請願したりと

●**私立學校維持研究** 本年一月以降京城内十一校の私立學校長によつて組織せられたる私立學校維持研究會にては去月二十八日會長に金允植、副會長に俞星濬を擧げたるも兩人共之を固辭したるより鄭雲復を會長に推戴したるが之れ又五學會の請願同樣寄附金に關する十一校の意見を徵し來る十日總會を開き學部へ建白する筈

●**市場稅と地方計畫** 市場稅問題は地方費に關する萬般の計畫上勘からざる打擊を被るは既報の如くなるが其結果豫定の支出を遂ぐる能はず結局多大の縮少を免れざるべしと

●**蠶業生徒學資給與** 龍山に新設せられたる女子蠶業講習所に於ては近く韓婦人生徒を募集する由なるが入學奬勵の爲め入學者に對し每月六圓宛の學資を給與すると云ふ

●**平壤人車同盟罷業** 日本人の經營せる平壤人車鐵道の人夫三十餘名は一昨一日賃錢問題のことより非常に激昂し同盟罷業を企てたりと

●**教員特典案の可決** 既報明治四十年法律第四十四號改正法律案は教員退隱料に關する件は一昨日衆議院本議會に於て可決したりと

●**木浦新報發賣禁止** 一昨一日發行の木浦新報は治安妨害の廉を以て發賣頒布を禁止せられたりと

●**星溪俱樂部創立** 農商工部の有志間に於て親睦を謀り娛樂を求むる爲め一の俱樂部を創立せんとの議起り菊地局長委員長となり目下運動中なるが大和町官舍は老八星山莊の溪間なるより名稱を星溪俱樂部となしたりとか娛樂機關として書籍雜誌の縱覽弓術碁將棋テニスコート等の設備をなす由なり

●**分課規定の改正** 農商工部は事務の簡捷を期する爲今回分課規定を改正する由なるが局の廢合は行はざるも商工局の如きは分課の廢合をなすべしと

●**敍勳** 左の通り敍勳ありたり

特賜太極章 全權公使勳一等 鍋島桂次郞
特敍勳一等賜太極章 陸軍中將 福島安正
特敍勳三等賜八卦章 前農商工部書記官 鶴岡永太郎
特敍勳四等賜八卦章 陸軍步兵大尉 長屋藻緣

### 漁獲は七百萬圓

農商工部水產局の調査に依れば一昨年(昨年度分は未詳)の韓海出漁船は日本船三千八百六十一艘にして此乘組人員一万六千四百二十二人なり其漁獲價格は捕鯨を合せて三百七十万圓餘にして韓人の漁業者は約一萬二千餘にして其漁獲價額は三百廿萬圓を下らずと云ふ

### 韓國米の新需要

昨年度は日韓共豐穰なりしを以て米價低落し從つて地方民の購買力減退したれば勢ひ金融市場にも大影響を與へたるが三井物產京城支店にては見る處あり昨秋米國に向け韓米の見本を送りたるところ大に賞讚を博したるを以て今回は大輸出を企て南韓地方にて既に三千石餘の買占めを行ひたりと云ふ

### 慈惠醫院と韓民

全州慈惠醫院へ出張中なりし奧貫技師は一昨一日要務を終へて歸任したり今其の談を聞くに全州は淸州に比し土地廣大なれは淸州の如く遼隔の地より來るもの比較的少ければ診察者總數はほとんど伯仲の間にあり醫院は目下南門通なる郡衙の附屬舍を充用し來れるが他に良好なる地點なきを以て止むなく附近の民家を買收し增築を行ふに決し在來の建物を病室とし增築の分を手術室に充つる事とし唯遺憾なるは同地には千四五百人の日人と二萬近くの韓人とあり然るに之に備ふる一の隔離室なき事にて一朝傳染病患者を出す時は忽ちにして八方に病毒の蔓延する恐れあり出來得る限り急速に新設する方針なると共に經費の增額を餘儀なくせられつゝあり最初全州には米人の經營せる醫院ありしも慈惠醫院の開設以來門前雀羅を張るの有樣にて遂に此の程閉院の止むなきに至れり而して爰に目新らしく感じたるは全州の日人娼婦がいつれも質素なる風姿をなせる事にて言語動作等も朴訥の風をなし一見娼婦の如き感を與へず調査の結果花柳病者も至つて少なく之を淸州の娼婦に比すれば驚くべき差にて風姿言語は素より彼の恐るべき滿韓花柳病に罹れるものは淸州邊には極めて多し今其の原因を調ぶるに全州へは直接日本より來るもの多きも淸州邊のものは一應京城を經由せるを以て自然娼婦としての年月永くこゝに至れるなるべし故に京城にある娼婦等の檢梅は今後極めて嚴重に之を行ふに非ざれば各地方へ病源を撒き散らす事となり危險少からず云々

●**朝鮮海出漁研究會** 熊本、福岡、佐賀、長崎四縣韓海出漁研究會は去月廿七日午後一時より熊本縣物產陳列館樓上に於て開會福岡、長崎兩縣よりは委員三名宛佐賀縣よりは同二名同縣よりは市川内務部長、安達商工課長、和智水產技師、佐藤緒方兩本縣水產組合理事出席し左記協議事項に就て協議しいづれも原案を可決したるが其内容は拓殖會社に交涉する必要あるより各縣より夫れ〳〵委員を設けて渡韓せしむることゝして散會せりと

一、漁獲物販賣に對する最低價額の標準を取定むる件
二、日需品供給に關する件
三、衛生保護に關する療養所設置を要求する件
四、漁獲物如何に饒多なりと雖も指定場所に持寄りたる分は必ず引取らしむる件
五、販賣所及び根據地事務所は所定の個所以外に增置の必要なきや如何を確むるため必要あるときは增置する件
六、團平船八隻小蒸汽船一隻にて運搬の用をなすも猶不足を感ずる場合には豫め準備をなさしむる件又氷船一隻にては不足なきや不足の場合は豫め其準備をなさしむる件
七、同漁場監督員は適宜販賣所又は事務所に實費を以て宿泊せしむることを要求する件
八、漁獲物並に販賣代金讓渡に關する詳細の規定を定め契約をなし置く件
九、漁獲物は總て會社の手を經て賣買することに定めたる上は會社以外の日清韓出の買船を漁場に入れぬ樣に取締あり度事を要求する件

●**日韓瓦斯の値下げ** 日韓瓦斯電氣株式會社にては從來電燈には計量器の備へなかりしも愈々四月一日より十燈以上の需要者に限り希望に應じて計量器を貸附くる由なり

普通點燈料

| | |
|---|---|
| 八燭光 | 一、二〇錢 |
| 十同 | 一、五〇 |
| 十六同 | 二、二五 |
| 二十二同 | 四、〇〇 |
| 五十同 | 六、〇〇 |
| 千二百同 | 二〇、〇〇 |

計量器貸附料一箇月料金は左の如し

| | |
|---|---|
| 十燈用 | 〇、五〇錢 |
| 二十同 | 一、〇〇 |
| 三十同 | 一、二五 |
| 五十同 | 一、五〇 |
| 百同 | 三、〇〇 |
| 百五十同 | 四、五〇 |
| 二百燈用 | 六、〇〇 |

而して計量附電燈使用者は電氣消費少き月と雖も每月左の最低額を支拂ふ

| | |
|---|---|
| 十燈用 | 六、〇〇錢 |
| 二十同 | 八、〇〇 |
| 三十同 | 一二、〇〇 |
| 五十同 | 二〇、〇〇 |
| 百同 | 三五、〇〇 |
| 百五十同 | 四五、〇〇 |
| 二百同 | 六〇、〇〇 |

●**柞蠶輸入廢稅運動** 柞蠶は韓國の特產物なるが大阪の岡廣淸右衛門京都の竹村忠太郞愛知の早川嘉一岐阜の尾關千代三郞新潟の淺野記[illegible]の五氏は同業者を代表し柞蠶絲輸入稅全廢の目的を達せんが爲に左記の理由に依り常業者並に政友會に向つて運動を爲し居れり

一、海外各國は柞蠶の輸入無稅なり
二、柞蠶製絲は我國にて全く不能也
三、柞蠶絲は純絲の原料品なり
四、有稅原料と工業者の苦痛
五、柞蠶絲の輸入と日清貿易の關係
六、工業の發展と從業者の利益
七、作蠶稅全廢と國庫の收入

●**米國總領事の訪府** 雲山金鑛會社支配人メルヘーダン氏米國總領事同道にて統監府を訪問したり

●**李容九氏の成歡行** 一進會長李容九氏は岡本通譯を伴ひ二日午前九時南大門驛にて成歡に赴く

●**期成會委員の歸京** 豫て東上中の鐵道期成會委員曾我、大村の兩氏は二日夜南大門驛着歸京せり

●**遠藤事務官出張** 統監府通信管理局出納課長遠藤達氏は郵便貯金事務視察の爲め往復約三週間の豫定を以て四日當地發東京大坂へ出張すべしといふ

●**向田警視の退京** 滯京中の京畿道警察部長の向田氏は一日水原に向け出發す

●**有賀書記官出張** 財政局書記官有賀光豐氏は二日仁川へ出張即日歸任す

●**佐々松主任退京** 滯京中の大倉組礦山部主任の佐々松氏は一日平壤に向け出發

▲**治外法權**▼ 東電の傳ふる處に依ると對韓同志會の二三代議士は曾禰統監に辭職を勸告するそうだ、コウなつて見ると今更ながら氣の毒に思ふ殊に重病中と聞いては▲鐵道院監理部長の藤田と云ふ人は大森停車場で進行中の汽車に飛乘り足部を轢かれたそうだ、河童の河流れと云へば云へ、泥澤餘り鐵道が人を轢くからドンナものかと先生一寸試驗して見たのであらふと云ふ評判もあるマサカ▲此間の本紙所載電報通信の統監不在の政務に就てなる記事に對し二日の京通は當局者の談を報じて「統監の京城に在ると否とは參與官會議や、行政調査委員會には何等影響なく、其他統監府の事務に就ても電報書面にて京地と交涉すれば何等遲滯し居るものあるを見ず」云々と是れは又結構千萬、斯樣な調子なれば前記の如く統監に辭職勸告杯する必要もない、又電報や書面の交涉で事足れば統監が無くても政府の直屬として置いても濟むであらふ▲前米國大統領ルーズベルト氏が日本に渡來すると云ふ說は無根であるそうだ▲一日發行の木浦新報は發賣を禁止された多分合邦問題に關する電報記事ならんが、當地を經由して地方へ電報の行く事は判かつて居るのだから、其筋から各理事廳へ打電して記事を差止めたら、そんな事はないのだ、果して發賣禁止の理由が吾人の想像通りであつたなら官憲の不行屆と云はねばならぬ。



## 淸正部將の孫（二）

▽能勢理事官の探勝

口碑に傳ふる所に依れば右沙也可なるものは加藤淸正先鋒の大將にして金海より上陸し各處に轉戰の後自ら大邱郡友鹿洞の地を選み以て退隱の地と爲したるが先妻に三人後妻に四人合せて七子ありたり現李朝宣祖昭敬王李昭の時功を以て賜田を賜はりたるが固辭して受けず其他宣祖の恩命に接したるも亦是れを辭したりと目下友鹿洞にて金氏の所有地たるもの水田及び畑各約百斗蒔あり地最も僻遠なれども必ず納稅の義務を果しつゝあり、沙也可は死に臨み言ふ吾れ三代にして家亂れ六代にして家榮ゆべしと果せる哉左右友鹿洞は三代の時失火の爲め其所在を失し墓地墓と稱するもの僅に五十坪許麻畑に化了したり、其他に書院たるものありたれども大院君全盛時代に官命を以て破壞せられ今は小丘に其地基を存するのみ言ふ夏堂文集の木版は目下洞の入口なる小丘上友鹿齋と稱する瓦葺の接客所に所藏しあり是れを一見するに梨の木の板の如きものに版刻し約百年前に上版したるものなりと傳ふるが何者が何れの處に於て製版したるやは更に分明ならずと云ふ、三頂山の上には數個の墳墓あり其最も大なるは沙也可の墓と稱し小なるもの二個は先妻及び後妻のものなりと其金姓を受けたる由來は朝鮮の名產たる沙金に緣めると亦金海より上陸したるに基せりと其遺碑を見るに金海金公忠普碑とあり今より約四十年前の再建に係るものなり其他何か祖先の日本人たることを證明するに足るものありやと普く搜査するも器具及び書冊等の存するもの無し、亦風俗習慣言語及び祭典等の特殊なるものありやを尋ねたるに凡て韓國と何等異なる點あるなし洞內に學校ありやと尋ねるに金氏の一人が友鹿齋に於て兒童に論語孟子及び習字を敎ふるに過ぎずと言へり念ふに沙也可が渡韓の時は二十二歲にして七十歲の高齡を以て沒したりと其子孫中曾て名士の出でたることなきは勿論郡守にすら擧げられたるものなし、案ずるに右夏堂文集に據れば沙也可は淸正の左先鋒の大將にして兵三千を率ゐて渡韓したるも彼は蠻夷の地に生れたるを恨み中華の文明に浴せんことを希望し征韓の役を機とし淸正の左先鋒となり兵三千を率ゐ一戰をも爲さずして降服したりとあるも是れは沙也可の子孫にして奇を好むものが作爲したる一小說的に過ぎず其實沙也可なるものは一雜兵にして其入助嶺の險峻を超え降り來る時變心して逃走を謀り偶々友鹿洞の恰も甕中の如く人跡稀に到るの地を利して逃げ込みたるにはあらざる歟

### 三面電報

▲**暴徒來襲** 二十六日黃海道康翎の南方四里の地に暴徒二十四名來襲日本人一名を慘殺し韓人一名に重傷せしめたり（一日海州發）

## 仁川兇賊續聞

▽前科二犯の曲者
▽驚くべき犯罪數

仁川荒しの大賊畑鶴之助(二三)が仁川署の手に逮捕せられし由は既報の如くなるが今左に彼の素性及び犯罪顚末を詳記せん

▲**兇賊の素性** 彼鶴之助は兵庫縣多紀郡岡野村に生れ其後神戶に於て野菜商を營み居たるも酒と女の爲め身を誤まり諸所方々に借金を生じ首を廻らぬ仕儀となりたるより一昨年の十月仁川に高飛びし來り仲町**丸万に下男**として雇はれたるが彼て半可通ながらも活花の修養あるにぞ一層の事辨當運びなんどの賤職にあるより活花の師匠として上品に日を送るに如かずと前記丸万の後援を以て敷島遊廓內幽靈屋敷の評ある元淸華樓跡に住み込み先づ手初めに廓內の各樓より漸次手蔓を得て市內の料理店其他良家に出入しつゝ危げなる挿花の敎授を爲し世間よりは**師匠**さん〳〵と呼ばるゝを仕合せ好しと冷笑ひながら夜に入るや殆ど**窃盜**を常業の如くに働き居たりとは憎むべき惡漢と云ふべし

▲**二犯の前科者** 其筋にて取調べの結果彼は過る三十六年丹波篠山にて詐欺取財犯にて重禁錮八月に處刑され同三十九年神戶に於ては委託金費消罪にて重禁錮一月に處刑されしこととある**前科者**なりと

▲**犯罪の件數** 彼の仁川に於る犯罪や如何と云ふに先づ一昨年十一月頃宮町一丁目雜貨商和田信二郞方裏口より忍入り毛布チヤケツ女物シヨール等約九十圓の商品を窃取したるを手始めに其後昨年二月同町雜貨商明治屋事德永源三方にて現金二十三圓及び雜品を、同五月濱町二丁目桑野良太郞方にて衣類雜品約百圓餘を、同六月同町二丁目秋田商會合宿所にて下女出口もと及三澤五百太の所持品約二百二十圓餘を、同十月再び前記和田信次郞方にて現金三百七十四圓五十錢と懷中時計一個を同十一月歌舞伎座前一山支店にて同樓抱藝妓琴代及び幾助の所有衣類外雜品百六十圓餘を、同十二月廿八日敷島遊廓內敷島支店光良の部屋にて同人の衣類約百五十圓餘を、本年に入りては一月山手町二丁目廣昌洋行員伊藤恒太郞方にて衣類約九十圓餘を何れも裏口より同一の手段にて忍び入り窃取したるのみならず先月七日花町二丁目園田質屋の二階に仁川署詰松村巡査の同宿し居れるを知らず同家二階に忍び入りて雜品を手當り次第に窃取せんとせしも此物音に松村巡査は眼を醒まし燐寸を摺りしかば彼れ賊は吃驚仰天二階より街路に飛降り其足にて同夜寺町二丁目佐藤小學校長舍宅に忍び入り片手に**短刀**を携へて家人を**脅迫**の上現金三十七圓及短銃時計等を窃取し引續き同廿五日朝未明山根町島燈臺局長方裏戶口を切破りて屋內に侵入し剃刀二挺を窃取し翌廿六日既報の如く宮町一丁目明治屋方に忍入りたるが運の盡き其筋の手に逮捕せらるゝに至りたる次第なるが此被害高**約千二三百圓餘**に及び市民は爲めに枕を高かくして眠る能はざりしが之れにより安堵して可なり

右の犯罪顚末逐一自白に及びしかば昨日檢事局に送致したり

## 賊徒山淸を襲ふ

▽寺院に侵入し僧侶を脅迫

去る二月十七日午後十一時頃慶尙北道山淸郡五峰洞五峯庵（山淸西南約四里）に賊徒八名侵入し庵主に食事の準備を命じたるも應ぜざりし爲め同庵の僧侶二名を脅迫の末葉錢廿八兩（日貨五圓六十錢）銀貨四十錢生米一石五斗韓衣三點を掠奪の上咸陽方面に逃走せり而して該賊は普通韓裝にして內二名は短槍を所持し居れり言語は全羅道の訛あるもの一名ありしと

## 韓太子御手許金紛失

▽趙武官長の保管金

目下相州小田原に御避寒中なる韓國皇太子に隨從して同地に在る侍從武官長**趙東潤**氏の留守宅（東京麻布鳥居坂御用邸內に在る方にて此他簞笥町にも其宅あり）にて其**保管に係**る金子二百圓外に手形等合計**千餘圓**が何時の間にか**紛失**し居たるを一週間前同氏の夫人が**發見**し打驚きて夫れ〳〵**詮索**したるも更に判明せざるより廿五日に至り始めて**麻布署**に訴へ出でたれば同署に於ては早速**犯人の探偵**に着手したりと云ふ因に同武官長の家族は母堂夫人子供及び實弟の外に同國の男女學生十四名を世話し居れりと

## 平壤の情婦殺し

▽戀の怨みを短刀にて

平壤外川面一里居住山口縣生れの左官職松林愛太郞(三二)と云ふは兼て黃州在住の際同縣の中田きく(三六)と內緣を結び居たるが後きくは同人に愛憎を盡かし無斷にて平壤へ逃亡賑町の文明樓にて仲居奉公をなし居たりしを前記松林が聞き付け來壤の上復歸を迫りしも女の諾かざるより遂に去る二十二日同人を自宅に引入れて之を刺し遂に死に至らしめし爲め二十六日其筋の手に逮捕せられたり

## ●東京力士渡韓に就て

▽奇拔なる服裝の提案

曾禰統監の勸誘に基き東京大相撲が近々韓國に巡業する由は既報の如くなるが協會にては力士連に對し未だ此の事に關し何等通知を爲さゞりしに拘らず力士の面々は何處より聞及びしか早くも噂を立つるに至り中にも氣の疾き連中は親方又は最負先に渡韓の準備を依賴し來れるが其の口實に曰く渡韓すれば無論天覽を仰ぐ筈なるべし然るに行司だけには規定したる裝束あれども力士には何もなし斯くては甚だ我々の不名譽なれば何さか考へられたしとの事に年寄連も尤もなりとて寄々協議を開きしが先づ最初の提案は「如何でせう褌の下へ猿股引を穿いたら少しは見好いかと思ひます」とありしが忽ち反對者現れて宿題となり次は「猿股引は滑稽だが肉襦袢を着て相撲つたら恰好もよく妙でせう」と一生の智惠を捻りしに「御戲談にも程がある、肉襦袢なんか着たら夫れこそ芝居の相撲になつて仕舞ふ、止めたり〳〵」と夫れも藥却せられ遂に何等の決議も見ざりしが結局我が國の歷史は筋肉の逞しきを誇りとするものなれば惣いに裝束を施しては却て興味を殺ぐ恐れあれば只土俵入りに用ゆべき化粧褌を新調物とし又取組は平素羽織袴着用位が相當ならんと內定し折角の改良案はオヂヤンとなりたりとなり

## ●京城觀世會

來る六日（日曜）午後正一時より和樂園高田家に於て例會を催す番組役割左の如し

▲春日龍神 田中氏、川上氏▲夜討曾我 水井氏、國枝氏、團三架並氏▲鬼王 稲垣氏▲源氏供養 安藤氏、片山氏▲角田川 安住氏、三田氏、手方花田氏、ワキツレ蓑谷氏▲雲林院 長谷川氏、寺川氏○番外▲七騎落 佐々木氏、鈴木氏、遠平佐々木夫人ヨシ實栗並氏

## ●種子の無代配布

岡山縣邑久郡長船農事試驗場にては荷造費として切手十錢を送れば例年の通り實驗上有益の種苗及西洋新草花二十種を何人にも無代配布する旨同場より通知在たり




▲●●**壽座** 佐々木一座の同座本晚の替り狂言は同優の十八番なる佐藤紅綠著「潮」全七幕にして其の場割配役は左の如し

(一)日光裏山の櫻(二)鹽原七ツ岩の楓(三)阪巻幸助の宅(四)裏口の訣別(五)上野淸水堂の雪(六)由井ケ濱の潮(七)米津商會庭園

重なる役割

和田信一(本田嘉一)米津妹文子(原島秀夫)藝妓小米 日比野欣次郞)會社員運兒(菊地薫)米津雄三郞(小泉賢祐)番僧妙念 島津秀峯)阪巻幸助(村尾實)桑村新三(二宮太郞)野々村岩五郞(敷島政男)東吾妹れたへ(高井直二郞)阪巻東吾(佐々木一郞)

▲●●**浪花節** 同館浪花節本晚の語り物は左の如し

後藤三代記又一郞(廣澤菊八)誉の刀風堀原卜傳(吉田奈丸)東海七人男(廣澤菊造)雪の曙義士銘々傳正太閤記(廣澤菊丸)

▲**京城座** 同座本晚の替り狂言は「壯夫の犯罪」と題する者にして其の重なる役割は

中山曹長(伊井)仲居(金澤)車夫(上田)車夫、かゝ潮 車夫(久保田)金太(貫野)茶亭(秋岡)野々村代議士、江口憲兵(美崎)淸水(瀬川)

## 新町女郎公判（四）

▽井門支店女郎の訴訟

滑稽裁判長は昨日に引續き公判開廷の旨を宣告するや被告代理人月枝事林まさは徐に起立して艶やかなる顏に自然の愛嬌を含みながら口を開く

**被告の辨論**

「原告辨護人は投書を以て絕對に被告の行爲と斷じ夫れが證據として第三號證なる者を楯に頻りと詭辨を弄したるが本辨護人に云はしむれば皆此れ取るに足らぬ無用言であるのみならず原告の爲めには却つて有力なる反證である事の證據となす第三號證なる者は被告を主張する何となれば被告幸子は該投書にあるが如き六ケ敷き漢字も知らず且其の文体も餘りに上出來であつて所謂原告が重大なる證據として提出したる情夫某へ與へんとする直筆文なる者と比較したなれは明かなる事で投書はどの書き方をする位なれば情夫某への書翰も今少しく上出來でなければならぬ道理である成程文字の點は頗る巧に眞似てはあるが是以て僞筆である事は疑ひもない抑も被告の前記書面を紛失せしめたと云ふは今より殆んど一箇月も以前の事であつて是を拾得せし原告が若し惡意あれば充分に其の筆跡を修め得るの餘日があつたのです而も該投書以前の如きは原告が毎夜餘盛を極めゐたりし事は樓主を初め他同輩も齊しく認むる處にして願くば是が證人として前記樓主及び龍子、太郞仲居末等の喚問あらん事を」

斯くて被告辨護人の着席するや濱次原告辨護人は再び起立して抗辯す

「被告辨護人は只今原告提出の第三號證を以て却つて反證なりと申立て加ふるに原告が被告の直筆書なる者を拾得なせしは當時より一ケ月以前の事なりと云ふもそは大なる相違にして事實該書を被告が廊下にて拾得せしは彼の投書文發表の日より近々三日前の事であつた是れは仲居れ里が親しく目して知る處である而して當時原告は非常なる全盛を極む云々と附加したれども是又全然事實とは相違し居る者にして本辯護人は此が事實の取調上筆子及仲居れ里の喚問あらん事を乞ふ」

裁判長は徐ろに明日午前十時判決を下す旨宣告せし後原被兩代理人より申請なしたる證人の喚問は玆に却下すと述べて閉廷す時既に三時半なり編輯締切に間もなし、やれ〳〵業の急がしさ

## ▲平民文庫▼

▲加賀國金澤市賢阪辻通り堀某から二月廿五日附金澤南町局扱書留七七號便を以て下の如く申込まれたチト要領を得兼ねるが意味は斯うである▲當時韓國咸鏡北道鏡城監獄へ奉職して居る新明中庸と云ふ男は實は石川縣加賀國金澤市河原町七十一番地吉野つた方寄留新明與三吉の僞名である元來此奴は甚だ不埒不屆の奴である故本人の戶籍上に就て充分取調べたる上警察署へも屆け出て置た▲と云ふのだが事情が判然せぬから御依賴の筆誅は出來兼るが僞名してると云ふことが事實なら此れが既に不都合である（係）▲去る頃の紙上に妖婦梅田きよと題して掲載したる記事中同人が金石旅館に潛んで云々とあつたが右は確かに該記者の聞き損じで實は若草町の三河屋に居つたのである程の問題でもないが當時金石旅館に女客といつては某海軍將校の妹さんとかが唯一人宿泊して居られるのみで從つて非常に迷惑せられて居るといふことであるから此所に之れを訂正し謹んで其の方に御迷惑を掛けたる詫をし更らに大方讀者に深謝します（一記者）▲桂殺具店の職人一同は盛んに擊劍をやつて居る一般在留者が日に惰弱に流れつゝある今日斯くの如きを目擊した拙者は湧き來る快感に禁じ得ない右報告す（浪人生）●●●▲御同感です（係）▲去る二月二十七日の日曜日に女學生が南山で賣淫をし歸途本町四丁目河村百福號へ立ち寄つた話の模樣で見ると同家の娘さんのれ友達の樣である若し左樣であるのなら友人として同人に御注告せらるゝが宜しからう其の女の年は十七八で丸顏の一寸美人であつた男は某所の給仕である(見受生)●●●▲太平町の水雷と云ふ淫賣屋に居つた酌婦が西小門邊の某高等官官舍に居るマサカれ妾と云ふ次第でもあるまいとすれば醜業を履めて下女になつた理由か然らば感心である(見た生)●●●▲淸月の鹿の子さんよ商業學校卒業生は僕の友人だ君に近頃非常に愛される樣だが夫れは好いとして餘り娼賓の奧の手を出しては困る見玉へ近來の窶れ方をサ(浪々の人)●●●▲本町五丁目某藥局のマダムよ女子として化粧するのも好いけれど君の樣にやつては男はたまらぬ(通行人)●●●▲何う云ふ風に堪らんのですか(小僧)▲借金取の青鬼青鬼よ今回彼の世より桃太郞の一族郞黨を雇ひ入れたから以後注意して來るべし(浪人)

### 吉凶鏡

本町五丁目 三一館判斷

三月三日舊正月廿一日七赤先負丁卯除

△一白 分家分業移住等妙藥病及び衞生上留意すべし△二黑 概して榮進の日なれど博奕及び逸遊踏を戒しむ△三碧 結婚の事談には吉色情の難を戒しむ總じて不事の日なり新事見合の事△四綠 共同組合結成良好其他不快の日なり着手創業及整理改革凶△五黃 旅行舟出を禁じ義理感情のため引受仲裁等の煩を避くべし△六白 音信若くは家庭內に些少の紛擾あらん轉住整理改革等良好△七赤 秘密漏洩其他口舌を難を愼しむべし證券印章の事注意を要す△八白 長者及上者のため配慮若くは失損あり其他快欣の日なり△九紫 排濟中傷に陥ゆる勿れ色情病情の破れを戒しむ新事見込なし

●**天氣豫報**（自二日午後六時至三日午後六時）

**北西の風晴**

一日（華氏） 最高溫度 四四、八 最低溫度 二一、五

▲無料紹介欄▼

人事部

●留上女中 十五六歳の女子高等官舍上女中見習たし俸給望ます 氏名在社(八)

●店員雇入 十四五歳の者希望者來談あれ日の出町下山商行(電一〇〇七)

●小供入用 但十五歳以下至急入用 龍山元町三 日韓精米店(電三四三)

物件部

●貸家 西大門内佛國領事館隣六疊三疊四疊半並に炊事場付格安に貸したし

●電話讓渡又は貸付 九何〇番直接面談に限る 本町四 賛化堂藥店

●貸家 平家一戸總間數四間及長家一戸間數三間場所南大門外吉野町

●瓦葺平家 總坪十五坪乃至十八坪の家至急買入たし 電話七四番へ

●求貸家 永樂町二三丁目にて貸家を求む男一人温突ならば最佳 氏名在社

●精葉書讓渡 日韓未使用紀念繪葉書安價讓渡たし 氏名在社(九)

廣告

龍山元町二丁目 佐藤病院 電話一〇三番

入院隨意

京城壽町三丁目(電話三七八番)

中島醫院

院主醫學得業士 中島貞信

●●●滋養と牛乳●●●

純良 牛乳

京城東四軒町 岡野牧塲 電話番〇六九番

馬車配達

●●●衛生と消毒●●●

入院隨意

内外科 小兒病 梅毒淋病

京城壽町三丁目 高井醫院 電話(二一六)

院長陸軍軍醫正 高井貞治

◎筑前琵琶教授◎

京城旭町四丁廿一番地 本部指南 鶴崎賢定

龍山本町三丁目廿二番地 支部教授 東司照子

月友會

[illegible]

---

紙と印刷

諸紙 和洋帳簿 印刷 各種製本

諸官衙御用

京城本町六丁目 播本商店 電話百拾番

諸荒物世帶道具一切

其他和洋蠟燭 アサヒ サッポロ ビール 精白米

右大勉强仕候に付陸續御用命仰付られ度伏奉願上候

京城本町六丁目

日用雜貨 御問屋 西崎嘉七本店

電話二一〇電略(ニカ) 振替貯金口座韓七番

諸官衙御用品調達

營業科目

和洋紙類 印刷附屬品 印刷インキ 和洋書籍 防腐デシン 穀物食鹽 諸染料類

委託販賣

東京ランバード商會代理店
東京中外アスファルト株式會社代理店
東京千代田生命保險相互會社代理店
東京博文館發行書籍特約店
東京金港堂發行書籍特約
釜山鹽業合資會社食鹽特約

本社 京城明治町二丁目(電話三二〇番)

出張所 東京京橋區南鍋町一丁目 [illegible]

藤田合名會社

時節柄敷物及夜具等新調仕り室内の設備も相整申候御客樣に對しては叮嚀親切を旨とし調理の義は從來よりも一層勉强可仕候間倍舊の御引立奉願候

京城南山町四丁目 原金旅館 (電話一一一五番)

辯護士 特許辯理士

京城明治町二丁目(佛國教會前) 岩田仙宗 電話三五四番

▲東京人形 五百個限り

一個定價十錢より壹圓迄

本店東京 京城大和町一丁目(日の出橋際)

大和屋 藤井出張店 電話二百〇五番

明治町勸商場内ニモ出張店アリ

東京足袋

正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

上等石炭各種 並に無煙炭販賣

京城本町二丁目 林田交換所 (電話六十五番)

---

美術半襟帶締其他紐類各種

京城明治町一丁目 電話一千四百〇九 ゑり德商店

資本金 一千萬圓
積立金 五百四十萬圓

株式會社 第一銀行京城支店 電話一番 六一一番

銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候

本店 東京市日本橋區兜町

支店及出張所 大坂、京都、横濱、神戸、名古屋、四日市、下關、新大坂町(東京)、兵庫、伏見、西陣、大阪、釜山

其他日本韓國各地並に海外樞要の場所に爲替取引先有之候

京城櫻井町(南門外湯横)

神戸養生分院 京城梅毒病院

◎花柳病専門並痔(注射療法) ●入院隨意 院長醫學得業士 [illegible]

味噌醬油製造元 漬物問屋 京城本町五丁目 (電話一二九四)

(大)(山)(萬)

特約販賣 自製

和洋酒、罐詰、乾物、雜貨、茶、罐詰、鰹節、鹽辛、日本酒

各種食料品種々取揃へ御用命を待つ 商品切手調進仕候

大上商店 (電話二五一番)

たやすくうります

綿わた綿ワタ

ふとん地色々、ふとん調進、太物類、洋物類

京城明治町一丁目四ッ角

御問屋 唐川商店 電話二六一番

瑞西タバン時計會社韓國代理販賣店

米國ウォルサム時計 米國アンソニヤ時計

韓國特約販賣店

獨逸國スタンダ自轉車特約販賣店

時計卸商 京城本町二丁目 喜多金光堂本店 電話七五〇番

時計卸小賣 仁川本町三丁目 喜多金光堂支店 電話千十五番

御待合 紅葉

京城南大門通三丁目光宣門側 電話一三八二番

位置の適當なるは御出入に御便利に御座候御取扱を懇切にし御手輕を專一と心懸け候

---

●京城市内の御注文は遠近に不拘早速持參可仕候●

概略營業品目

和洋帳簿諸紙類 文房具學校用品 卷紙封筒手帳類 帽子洋傘クツ鞄 洋服附屬品一式 メリヤス類一式 毛布膝掛馬車掛 石鹼香水歯磨類 タオル、ハンカチフ 手袋沓下袋物類

正札 (一) 引なし

官衙、陸軍 銀行、會社 御用達

京城本町四丁目

池田長兵衞 電話二百〇六番

和洋雜貨 御小賣商

●地方よりの御注文は代金引換小包にて發送仕候●

改修落成と電話開通

久しく改修中の處彌々落成仕候間不相變御贔負の程願ます

京城旭町二丁目(名古屋城横へ入る)

待合 醉月

電話二一六五番

きゝめのある温泉湯

此の温泉は左の如き病に最も妙なり

一かつけ、痔疾、リウマチス、腰痛、中風、ひぜん、梅毒、りんよこね、子宮病、血の道、神經痛、やけど、マラリヤ、せん臆胃加答兒、凍傷、がんがさ、其他内用には鐵冷温泉を用すれば尤も効能あり

京城本町一丁目郵便局前

貸席 鐵冷温泉 電話千四百十一番

滋養 牛乳 消毒

京城大和町一丁目

平山牧場 電話一三二三

韓國銀行

電話(長)一、三二三 本店用
電話(長)一、三六二 營業用
電話 一、三二六 直用
電話 一、三六一 度係用
電話 一、三三〇二 來客用
電話 一、六二六 [illegible]
電話 一、三三 [illegible]

支店出張所 仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、群山、木浦、馬山、咸興、城津、鏡城、開城、安東縣

爲替取引先 東京、大阪、横濱、神戸、京都、名古屋、四日市、下關、兵庫、伏見、東京新大阪町、大坂西區、松山以上日本 釜山、公州、光州、晉州、海州、沙利院、博川、寧邊、義州(以上韓國) 大連、(清國)

當銀行は韓國中央金庫並に日本金庫事務の外普通銀行業務に屬する預金貸金爲替等精々確實親切に取扱申候

---

★株式會社 百三十銀行 京城支店

京城本町二丁目 電話五十八番

資本金 五百萬圓

頭取 安田善三郎

爲替取組先

畿内 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、山、八木、高田、田原本、堺、岸和田、御影、兵庫、神戸、平野、住吉、茨木、下市

東海道 東京、横濱、大磯、甲府、靜岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、桑名、松坂

東山道 宇都宮、前橋、伊勢崎、大津、八幡、岐阜、松本、青森、秋田

北陸道 小濱、福井、敦賀、大聖寺、富山、伏木、新潟

山陰道 米子、境、松江、今市

山陽道 龍野、姫路、西大寺、宮津、舞鶴、岡山、福山、府中、尾道、廣島、呉、岩國、山口、下關、小郡

南海道 徳島、撫養、高松、丸亀、觀音寺、今治、松山、宇和島、八幡濱

西海道 久留米、若津、中津、佐伯、大分、行橋、後藤寺、伊萬里、牛津、長崎、宮崎、鹿兒島

北海道 函館、小樽、札幌

台灣 臺北、臺南

清韓國 木浦、仁川、釜山、元山、晉州、尚州、馬山

銀行一般の業務は精々御便利に取扱可申候

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候

資本金 參百萬圓
積立及繰越金 九拾五萬圓

京城南大門通 株式會社 十八銀行 支店 (電話四二〇)

本店 長崎市

支店 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、群山、羅州

出張所 [illegible]

韓國、日本 本 日 大阪 熊本 佐世保 鹿兒島 五島 福岡

其他日本、韓國樞要地、及清國浦鹽に爲替取引先あり

貯蓄預金 一口壹圓以上何程にても御預り可申候 (利息[illegible])

長崎貯蓄銀行代理店 (十八銀行京城支店)

日本郵船株式會社仁川出帆廣告

貨物及船客取扱店

仁川海岸通 電話三九番 郡回漕店

●釜山、長崎、門司、神戸 山東丸 三月十三日 午後三時

●大連、太沽牛莊行 高砂丸 三月十九日正午時出

●大連、太沽行 山東丸 三月 二日午前六時出

●大連太沽行 酒田丸 三月 五日正午時出

●釜山出帆 元山、淸津 立神丸 三月 九日午 時出

御注意 御乘船ノ際ハ稅關[illegible]迄送迎船ニテ御送[illegible]